

# ●初春の祭り● 神明市



タコ博士、今年もJR三原駅前に神明市のとんどが立っていますね。



おや、気付いたかね。とんどは、竹を束ねて、松わら、みかんなどで飾りつけたもので、燃やして健康などを願う風習があるんじゃないよ。特に神明市の時期は、とんどに神が宿るとして駅前にまつられているんじゃない。



▶1月下旬から駅前に立てられる神明市のとんど



神明市はいつ始まったのですか？



始まりは全国各地で行われた神明祭という祭りで、室町時代からあったんじゃない。伊勢神宮の霊を分けた神様(神明)をまつっていたんじゃないよ。近くの村や島からも人や商人が集まるようになって、「市」に発展したんじゃない。



そうなんだ。食べ物、植え木、くじも売っていて、何を買おうか迷うな。いろいろなだるまも売っていますよ。



全国から数百の露店が集まるんじゃないよ。だるま

は、江戸時代に売られるようになって、家族の数だけ買つと、家族の安全と繁栄、願いが叶うといわれているんじゃない。



▲手作りの三原だるまも販売されます



「日本一」って書いてある大きいだるまも見たことあります。



4代目の神明大だるまは、昨年新調されたんじゃないよ。高さ3.9m、胴回りの直径2.9m、重さは1.5トンもあるんじゃないよ。



神明市、楽しみだな。今年は、いつ開催されるのですか？



7日(金)〜9日(日)にあるんじゃないよ。人が多いから迷子にならないように気を付けるんじゃないよ。



▲東町・館町・本町一帯で行われ、毎年多くの人出でにぎわいます